

新刊案内



コケッコーさんのおもてなし

さく／かるくこうぼう



あたしときどきおひめさま

さく／石津ちひろ
え／網中いづる

歴史に見る日本の図書館 ----- 高山正也
一冊でわかる神道と日本神話 ----- 武光誠
縄文人の世界観 ----- 大島直行
18歳からの民主主義 ----- 岩波新書編集部

人間にとって健康とは何か ----- 斎藤環
イタリア料理の基本講座 ----- 落合務
フリーダ愛と痛み ----- 石内都
大学1年生のための伝わるレポートの書き方 -- 都筑学



「地名」

「岐阜はなぜ岐阜という名前なの？」と聞かれた時、織田信長が名付けたらしいところまでは知っていてもその理由までは知らない方も多いのではないだろうか。今回は、そんな知っているようで知らない「地名」に関する本を紹介しよう。

蟻川明男『なるほど日本地名事典1』。シリーズ全6巻。都道府県名の起源を子ども向けに分かりやすく解説しています。大きな地図のイラスト付きの丁寧な解説もあり、冒頭で挙げた疑問についても、簡潔明瞭に解説されています。さて、なぜ「岐阜」なのかは読んでのお楽しみ。

今尾恵介『日本の地名おもしろ探訪記』。地図に関する本を数多く執筆してきた地図研究家の筆者が、実際に珍しい地名の地を訪れて、地名の歴史や地元の人々の思いなどを聞いて回った見聞録。「伯母様」「無音」「休息」など、由来を聞かずにはいられない珍地名が満載です。

造事務所『岐阜「地理・地名・地図」の謎』。日本のほぼ中心に位置し、東西の文化が混ざり合う岐阜。その岐阜に焦点を当て、地理・地名・地図から歴史や文化を読み解いていきます。楽しみながら読み進めていくうちに、普段はなかなか気が付かない岐阜の新たな姿が見えてくるかも。岐阜県民なら読んでおきたい、岐阜県を楽しむための一冊です。

10月の休館日

3日(月)、17日(月)、24日(月)、28日(金)、31日(月)

開館時間

火～金曜日 午前10時～午後7時
土・日曜日、祝日 午前10時～午後5時

お知らせ

市図書館では、岐阜県や土岐市に関する資料を収集しています。また、毎週木曜日の午前10時から午後5時まで、郷土史家による郷土資料解説サービスを行っています。詳しくは、市図書館まで問い合わせください。